



ほけんだより

かのん保育園 2019年度6月号

あじさいがきれいに咲く季節となりました。この時期は急に暑くなる日があったり、肌寒い日があったりと体調を崩しがちです。バランスのよい食事や睡眠をしっかりとり元気に過ごしていきましょう。

熱中症

熱中症は、日射病、熱射病などの総称です。日射病は、戸外で強い直射日光にさらされることが原因で、熱射病は室内でも気温の高い場所に長時間いたために起こることが原因です。

熱中症の症状

日射病…顔は赤く、呼吸が荒くなります。皮膚感覚は熱く、体温が上がっても汗が出ず、めまい・頭痛・吐き気などを伴います。
熱射病…顔は青白く、大量の汗をかきます。皮膚感覚は冷たく、めまい・吐き気を伴います。

なぜ子どもは熱中症になりやすい？

子どもは体温調節がうまくできず、温度変化の影響を受けやすい、また衣服の着脱も水分補給も一人で行うのが難しいため、容易にかかりやすいです。

車や家の中でも熱中症になります

特に車中では、気温が高くなっても高温になるので、子どもを一人にするのは絶対に避けましょう。

予防のポイント

- 日中は帽子をかぶって外出をしましょう。日除けのあるベビーカーも照り返して暑くなるので、散歩はできるだけ短時間で切り上げましょう。
- 炎天下での遊びは、長時間に及ばないように注意しましょう。海や屋外プールなどの水辺でも、30分毎に日陰で休息をとるようにしましょう。
- 肩まで隠れる、吸湿性、吸水性に優れた衣服を選びましょう。
- 水分補給は、電解質の入っている経口補水液などの飲み物がおすすです。

【歯科健診のお知らせ】

6月27日（木）9：00～



お忙しいと思いますが登園前に必ず仕上げ磨きをして早めに登園して頂けるようご協力お願い致します。

※たいよう組は赤染めをしますので汚れてもよいフェイスタオルを持参して下さい。

【虫よけスプレーの使用について】

そら組以上のお子さんは6月3日より「スキングード」を使用し虫よけを行います。保育園での虫よけの使用は午後、園庭遊びの前1回になります。虫刺されが気になる方は登園前に虫よけスプレーなどを使用してから登園をするようお願い致します。

【水いぼの処置についてのお願い】

水いぼは登園には差し支えありませんが放っておくと他のお子さんにうつってしまう病気の為、処置を受けて下さるようお願いします。じゅくじゅくしてるもの、こどもがかいてしまう場合、またプール遊びの際には、水いぼを覆って頂いています。ご理解とご協力よろしくお願い致します。

【日焼け止めについて】

日差しがだんだんと強くなってきました。心配なお子さんはご家庭で登園前に日焼け止めを塗ってから登園して下さい。皮膚疾患などで特別に保育園でも塗布が必要な方は、依頼書が必要になりますのでご相談下さい。



ひかり利用状況（R1年4/21～5/20） きらら保育園：21人 きらら保育園以外：21人

【年齢別】 0歳：9人 1歳：9人 2歳：14人 3歳：5人 4歳：2人 5歳：3人 小学生：0人

症状別（重複あり） 急性上気道炎：13名 喘息・喘息様気管支炎：6名 気管支炎・肺炎：3名

感染性胃腸炎：11名 退院後：5名 急性胃腸炎：2名 軽度脱水症：1人